

## ロボット肝切除を受けた患者さんの診療情報等を研究に利用することについてのお知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会 の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究を実施しております。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

研究課題名	肝門アプローチを要するロボット支援下肝切除における CUSA 併用の有用性				
研究実施機関の 研究責任者	九州医療センター 肝胆膵外科 武石一樹				
研究の背景	ロボット支援下肝切除は高精度な操作を可能とし、肝切除における安全性を向上させています。一方で、現在、実質切離に使用可能な器具は限られ、触覚の欠如により脈管損傷のリスクがあると言われております。CUSA®は超音波を用いて脈管を残しながら組織を破砕する手術機械ですが、これまでに肝切除において広く普及し、その有効性や安全性は報告されていますが、ロボット支援下肝切除において CUSA を併用することの有効性は十分に検証されていません。当院では肝門部の大きな脈管処理を伴うような特殊な肝切除では、CUSA を併用する手技を導入しています。本研究では、肝門部の脈管を処理するようなロボット支援下肝切除における CUSA 併用の安全性、有用性を検討します。				
研究目的	CUSA 併用における手術成績を検討することで、その有用性が証明されれば、今後のロボット肝切除における成績向上につながります。				
研究実施期間	【調査対象期間】2022 年 9 月 1 日から 2025 年 11 月 30 日までに当科で肝門アプローチが必要であったロボット支援下肝切除を施行した患者さんの術前受診から退院時までの期間まで(2025 年 12 月 4 日まで)。 【研究期間】倫理審査委員会承認後から 2026 年 7 月 30 日まで				
研究の方法	<p><b>【対象となる方】</b> 2022 年 9 月 1 日から 2025 年 11 月 30 日までに当科でロボット支援下肝切除を受けた患者さん</p> <p><b>【調査方法】</b> 診療録から情報を収集して、解析します。</p> <p><b>【研究に利用する診療情報】</b></p> <table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/>年齢 <input checked="" type="checkbox"/>性別 <input checked="" type="checkbox"/>身長 <input checked="" type="checkbox"/>体重 <input type="checkbox"/>写真【部位:       】</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/>病歴 <input checked="" type="checkbox"/>既往歴 <input type="checkbox"/>治療歴【】</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/>予後【術後入院期間、術後合併症】<input checked="" type="checkbox"/>生活歴【アルコール歴】</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/>臨床検査データ【血清ビリルビン値、プロトロンビン時間、血清アルブミン値、CRP、血小板数、AST 値、ALT 値、腫瘍マーカー(AFP, PIVKA2, ICG</td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/> 年齢 <input checked="" type="checkbox"/> 性別 <input checked="" type="checkbox"/> 身長 <input checked="" type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位:       】	<input checked="" type="checkbox"/> 病歴 <input checked="" type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【】	<input checked="" type="checkbox"/> 予後【術後入院期間、術後合併症】 <input checked="" type="checkbox"/> 生活歴【アルコール歴】	<input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ【血清ビリルビン値、プロトロンビン時間、血清アルブミン値、CRP、血小板数、AST 値、ALT 値、腫瘍マーカー(AFP, PIVKA2, ICG
<input checked="" type="checkbox"/> 年齢 <input checked="" type="checkbox"/> 性別 <input checked="" type="checkbox"/> 身長 <input checked="" type="checkbox"/> 体重 <input type="checkbox"/> 写真【部位:       】					
<input checked="" type="checkbox"/> 病歴 <input checked="" type="checkbox"/> 既往歴 <input type="checkbox"/> 治療歴【】					
<input checked="" type="checkbox"/> 予後【術後入院期間、術後合併症】 <input checked="" type="checkbox"/> 生活歴【アルコール歴】					
<input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ【血清ビリルビン値、プロトロンビン時間、血清アルブミン値、CRP、血小板数、AST 値、ALT 値、腫瘍マーカー(AFP, PIVKA2, ICG					

	<p>値, M2BpGi, 病理診断結果(腫瘍径,腫瘍個,腫瘍, 脈管侵襲の有無, 背景肝の肝硬変の有無)</p> <p><input type="checkbox"/>画像データ【   】</p> <p><input type="checkbox"/>アンケート【   】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>有害事象【副作用・合併症の発生等】 術後合併症の有無、種類</p> <p><input type="checkbox"/>その他【   】</p> <p><b>【情報等の管理】</b></p> <p><b>●情報の管理責任者</b></p> <p>九州医療センター 肝胆膵外科 医師 武石 一樹</p>					
<p><b>個人情報の取扱い</b></p>	<p>情報等には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。研究成果は学会で発表されますが、個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。</p>					
<p><b>研究組織</b></p>	<p>この研究は当院が主施設研究です。</p> <table border="1" data-bbox="416 779 1407 1021"> <tr> <td data-bbox="416 779 671 875"> <p><b>研究代表施設 (研究代表者)</b></p> </td> <td data-bbox="671 779 1407 875"> <p>九州医療センター 肝胆膵外科(職名:医長) 武石一樹</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 875 671 1021"> <p><b>相談窓口</b></p> </td> <td data-bbox="671 875 1407 1021"> <p>九州医療センター 肝胆膵外科(職名:医長) 武石一樹 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700</p> </td> </tr> </table>	<p><b>研究代表施設 (研究代表者)</b></p>	<p>九州医療センター 肝胆膵外科(職名:医長) 武石一樹</p>	<p><b>相談窓口</b></p>	<p>九州医療センター 肝胆膵外科(職名:医長) 武石一樹 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700</p>	
<p><b>研究代表施設 (研究代表者)</b></p>	<p>九州医療センター 肝胆膵外科(職名:医長) 武石一樹</p>					
<p><b>相談窓口</b></p>	<p>九州医療センター 肝胆膵外科(職名:医長) 武石一樹 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700</p>					